

(全3枚中の1枚目)

② 中学校・高等学校 美術

(解答は、すべて解答用紙に記入すること)

(①～⑥は全ての受験者が解答すること)

1

次の(1)～(4)に答えなさい。

(1) ①～⑥の説明文が示す様式名や作品名、作家名をそれぞれ書きなさい。

- ① 現存する法隆寺の五重塔は、基準尺度に高麗尺が使用され、古式の建築様式が用いられている。何様式で建てられたのか、書きなさい。
- ② 法隆寺を代表する仏像で、「一光三尊形式」「左右対称を基調とした正面観」「短縮された奥行き」「浮き彫り的な特徴」が見られる仏像名は何か、書きなさい。
- ③ 奈良・薬師寺の二体の仏像が、昨年東京で公開され、特にその男性的・女性的な特徴を示す背中に注目が集まった。この仏像名は何か、書きなさい。
- ④ 江戸時代後期の浮世絵画壇を代表し、風景画に新境地を開いた、「凱風快晴」の作者は誰か、書きなさい。
- ⑤ 東京美術学校洋画科の卒業制作で「裸体美人」を描き、岩手の風土とフォーヴィスムを結びつけた作品を生み出したのは誰か、書きなさい。
- ⑥ 近年まで活躍していた日本画家で、マチスなどに学んで清新な新時代にふさわしい明るい画風を確立し、「娘」を発表した女性画家は誰か、書きなさい。

(2) (1) ②の仏像の口元に見られる様式名と、その特徴を簡潔に書きなさい。

(3) 青森県立美術館の「アレコホール」には、シャガールが描いたバレエ「アレコ」背景画が3枚展示されている。残りの1枚である第3幕が所蔵されている美術館名を書きなさい。

(4) 青森県立美術館の建物は、地面に「凸凹のある白い構造体」をかぶせるという発想で設計されている。建築設計者が発想のもとにしたものはどのようなものか、書きなさい。

2

次の(1)～(5)の語句を説明しなさい。

- (1) ハッチング
- (2) 破墨法
- (3) (版画における)見当
- (4) ボックスアート
- (5) ピクトグラム

(全3枚中の2枚目)

② 中学校・高等学校 美術

(解答は、すべて解答用紙に記入すること)

3 次の文を読み、次の(1)～(5)に答えなさい。

1960年代終わりごろ、アメリカの一群の芸術家が都市から遠く離れた砂漠や荒涼とした大地に出かけ、ピラミッドやナスカの地上絵をつくりだすかのように、地面を掘ったり石を積み上げたりして自然環境に手を加える試みを始めた。また、雪原や畑などの自然環境に軌跡を残す行為を行い、「取り消された収穫」を発表する芸術家もいた。

- (1) 下線部アの試みを総称して何と呼ぶか、書きなさい。
- (2) 下線部アの記念碑的な作品であり、スミソンがグレート・ソルト・レイクに制作した「螺旋形の突堤」を説明しなさい。
- (3) 下線部イの作品を制作した芸術家名を書きなさい。
- (4) 下線部アとは逆に人間が作り出した都市という環境にかかわろうとした芸術家の中で、「梱包されたベルリン市立美術館」を実現させた芸術家名を書きなさい。
- (5) 下線部アのような作品づくりを1単位時間で体験させるためには、どのような授業が考えられるか、季節を秋に限定した場合で、具体的に書きなさい。

4 次の(1)～(3)の作家の作風を説明しなさい。

- (1) 運慶
- (2) マイヨール
- (3) ボイス

5 福田平八郎の「漣」を使って1単位時間の鑑賞の授業を計画した。はじめに「風の強さと光の方向」という鑑賞の観点を示し、「個の活動・班の活動・全体の活動」の活動場面を設定することとした。この各活動でどのような工夫が考えられるか、具体例を書きなさい。

6 次の文を読み、次の(1)～(3)に答えなさい。

暮らしの中には、様々な照明器具が用途に応じて使われており、私たちが生活する上で、明かりは欠かせないものである。明かりの穏やかな光は部屋の雰囲気を変え、心を落ち着かせてくれる。

- (1) くつろぎの明るさを演出する場合、どの程度の明るさが適切か、数字を用いず書きなさい。
- (2) 明かりの温かさや柔らかさを出すために、和紙を素材としてシェード(傘)を制作させる。生徒に簡単に制作させるためにはどのような工夫が考えられるか、書きなさい。
- (3) 白熱電球は点灯していると高温の熱を発する。白熱電球を使って安全な照明器具をつくるために、電球とシェードとの関係で注意することを簡潔に書きなさい。

(全3枚中の3枚目)

② 中学校・高等学校 美術

(解答は、すべて解答用紙に記入すること)

(中学校受験者のみ解答すること)

7 次の文は、現行の中学校学習指導要領「美術」の「各学年の目標及び内容」の「第1学年」の「目標」である。次の①～⑥にあてはまる語句を下のア～コから選び、その記号を書きなさい。

- (1) (①) 美術の活動に取り組み美術を (②) する心情を培い、心豊かな生活を創造していく意欲と態度を育てる。
- (2) 対象を深く観察する力、感性や想像力を高め、豊かに発想し構想する能力や (③) を身に付け、多様な表現方法や (④) に関心をもち、創意工夫し美しく表現する能力を育てる。
- (3) 自然や (⑤) などについての基礎的な理解や見方を広げ、(⑥) や美しさなどを感じ取る鑑賞の能力を育てる。

ア 文化遺産 イ 造形要素 ウ 大切に エ 進んで オ 基礎的技能 カ 感性
キ 美術作品 ク 楽しく ケ 愛好 コ よさ

(高等学校受験者のみ解答すること)

8 次の文は、現行の高等学校学習指導要領「芸術」の「美術I」の「内容」の「表現」である。次の①～⑥にあてはまる語句を下のア～kから選び、その記号を書きなさい。

表現に関して、次の事項を指導する。

- (1) (①)
- ア 感じ取ったこと、(②)、夢や想像などを基にした主題の生成
- イ (③) と創造的な (④)
- ウ デッサン、色彩、構成、材料や (⑤) などの技能
- エ (⑥) 多様な表現方法の工夫

a 表現の構想 b デザイン・映像メディア表現 c 用具の使い方
d 技法の選択 e 自己の考え f 用具の生かし方
g 見たままのもの h 表現形式の選択 i 絵画・彫刻
j 意図に応じた k 個性的で

(全ての受験者が解答すること)

9 鉛筆を用いて、「よく冷えた水の入ったペットボトル」を想像して表現しなさい。なお、ペットボトルは角型とし、ラベルのない状態で、平面の上に置かれている。解答用紙に表現する場合は、できるだけペットボトル本体を大きくし、平面の表現にはこだわらないこと。